

THE YOMIURI AMERICA

NY版

ちょうどいい資金に恵まれた髪は、ノン・エアゾール
タイプのナチュラルムース（粘着でなく
スタイリストによって実験済み）でセット

正しい料金の一部が扶助団体の
保育基金へ寄付される
クレジットカード

リサイクル品回収時に
ウォールストリート・
ジャーナルを貰えて
いたりできた切り札

何度も使用可能なキャンバス地の買い物袋
——中には有機野菜、信の友たち
“フリッパー”を保つないよう頑張った
マクロ、コンドームの箱も

バギーパンツ——重心地が
いいえに、基本に戻った
自然派の印盒

ローラー・ブレード——無公害な
運動用“乗り物”として
だけでなくエクササイズにもぴったり

戸外で安心しておしゃじたのに。
私はウォーター・ベースのSPF15の
ローションでは持

かっこよくて、真心的な信頼の
純100%のシャツ

使い捨てじゃないスカイリッシュ
な外国製万能筆は墨汁でできた
インクを使用

グリーン・ビジネスを進める
ながらも黒字経営の企画
ファイルがつまつたかばん

近所の動物シェルターで
見つけた忠実なお供
(ぬいぐるみで愛くるしい
ルックスで選ばれた)

90'sはスカッピー時代



エコブームが育てた新人類

上昇志向の人間——といふ
時代で、真理や
理想——は社会
現象問題に対する、敏感
に対応。こうしたのよに、
相次ぎの出る事には東京
やかに行動論のセットは、
フロンガスを使わないスプ
レー、もちろん動物実験反
対のメーカーのものも遙ん
でいる。そして、週末には
キャンバス地のリサイクル
バッグをきて、有機野菜
の生みの親でもあるチャー
トは、動物シェルターか
らの生みの親でもあるチャ
ー

イラストの本質は
のコンサルタント
やアフター・ファ
ンド、スカッピ
ーを駆り込んだ下
ボスターを抱えて
開かれる環境フェ
アレンス会場
す。活動のネット
どんと広がり、
を進む子供はま
だまだなり
が山のようにあ
うだ。

「ねた花形“ヤンキー”
が出現した八〇年代。その
反動もあつてか、間もなく
“トライナー”と呼ばれる
者家庭先生義（マイホー
ム）人間を教えた話題も
登場したが、炎たして九〇
年代にはどんなライフスタイル
の人間が登場するのだ
か」。

セレブ、お嬢ちゃんた
ちが、スカッピー（SUC
PY）・SOCIAL LY
NTEREST。SOCIAL LY
CONSCIOUS UPWARDLY.
MOBILE PERSONAL
ITYとしてしま
えば、はるか
上昇志向の人間——とい
ふことだ。

今や達は全体が抱えてい
る環境問題に対して、敏感
に対応。こうしたのよに、
相次ぎの出る事には東京
やかに行動論のセットは、
フロンガスを使わないスプ
レー、もちろん動物実験反
対のメーカーのものも遙ん
でいる。そして、週末には
キャンバス地のリサイクル
バッグをきて、有機野菜
の生みの親でもあるチャー
トは、動物シェルターか
らの生みの親でもあるチャ
ー

うひき取った盛大……そん
な風の姿から今まで、
しっかりと「社会派」して
スやハンガー・プロジェクトなど、アメリカは今がね
ら、語がいい
ビーと呼ぶのだろう。それ問題に積極的に取り組
みた。一方で、キャンバ
スでとつもなくユニー
クなシニスと運動をさせて
くピニキスと運動をさせて
から個別に取り組むことも
社会に貢献している企業な
ども含まれる。

「西欧にまわをしかね
ながら個別に取り組むことも
カンピのコンセプトにな
ったという。するユーモアの人材。その
人が想通じて語
うたの仕事の才な
とを大勢の人たち
がいたり方が、い
ることどう方か、い
てたりいうこと
的だつていうこと
でも、